

**尚 和 会 報 2010**  
平成22年5月1日

思い出とともに広がる同窓の輪



恵風苑と思露園

**尚和会総会のご案内**  
**平成22年5月16日 (日)**

- ホテルアイボリーにて (豊中駅東口すぐ ☎06-6849-1111)
- ◆ 総 会 ..... オーキッドホール 12:00~12:45
  - ◆ 「チャーリーニシオ&フジヤマチャロル」コンサート... 13:00~13:30
  - ◆ 懇親会 ..... 13:35~15:30
- 食事はシットティング・ブッフエスタイル
- ◆ お楽しみ抽選会
  - ◆ 会 費 ..... 4,000円 (2006年以降の卒業生は2,000円)

<チャーリーニシオ プロフィール>

1963年生まれ。桜塚高校1982年卒業(34期)。高校在学中より歌手を志し大阪芸術大学芸術計画学科へ進学。大学卒業後は、プロ歌手としてロックンロールからジャズまで幅広く活動し、関西屈指の実力派男性ボーカルと言われてます。特に近年は、1930年代に世界的に大流行したスイングジャズとスイングダンスの復興を願い、オールドスタイルにこだわったステージを展開。「明るい表通りへ」「スマイル」「さらばジャマイカ」などの名曲を、小粋なピアノとウッドベースにのせてお届けいたします。



2009年11月CD「ライフイズGOOD」(チャーリーニシオ&フジヤマチャロルオーケストラ) 発売。

ダンススタジオ「スイングウィーク」(大阪市西区新町1-12-19-3F) 経営。スイングダンスインストラクターとして近鉄カルチャーセンター(天王寺) 他で指導を行うなど現在ご活躍中。

Contents

尚和会会長・校長ごあいさつ.....	2
学校だより.....	3
母校クラブだより.....	5
投稿記事.....	7
尚和会通信・各期連絡先.....	8
新役員紹介.....	9
尚和会決算・予算報告.....	9
特集記事『桜の塀・有形文化財認定』...	10
同期会報告.....	11
同期会開催予告.....	14
お便りから.....	15
平成21年度 新年理事会、評議員会報告 ...	16
教職員人事異動・物故者芳名簿.....	16
平成21年度会報代・協力金 .....	17
平成21年度総会・懇親会 .....	20



会長就任二期目にあたって



尚和会会長

大島 光昭  
(高十五期)

若葉の色が目にも眩いほどの鮮やかさで、人の衣もぐつと変わった季節になりましたが、尚和会員の皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

一期二年の任期で尚和会運営に携わってまいりましたが、去る三月二十七日開催の評議員会で承認され、再度会長に就任させていただくことになりました。

今春の卒業生三百七十二名を新たに尚和会員としてお迎え出来ましたことは大変喜ばしい限りです。これで優に会員数は三万五千名を超える規模になり、新しく任命された各役員と共に、尚和会が卒業生諸君のネットワークの発信地として、今後も活動を続けて参りますのでどうぞ今後共ご協力ご支援の程何卒よろしくお願い申し上げます。

尚和会の定例事業活動の他に昨年度は、母校の北側に残る旧府立豊中高等女学校周塀が国登録有形文化財に認定され、九月十一日には高女一期生二名の同席を得ての記念銘板除幕式が行われ、新聞各紙にも掲載されました。銘板は尚和会より学校側に寄贈させて頂きました。

また、昭和二十八年四月一日発行の会報創刊号から昨年発行の五十七号までの現物永久保存と、全紙全頁のデジタルデータとしてのアーカイブ化をも

終了いたしました。

高校援助協力としましては、枝垂れ桜の養生、現役クラブに対して報奨金支給や、ユニフォーム、器具等の援助もさせて頂きました。

さて今年度は、年来の懸案事項となつておりました尚和会議室の空調機器設置を実現化いたします。同窓生のみならず在校生の夏期自習室としても大いに利用していただければと考えております。

それと文科省のICT環境整備事業達成の一環として、LH教室への空調設備の整備をPTA、定時制振興会と共同で実施いたします。

府内の高校でも珍しい緑の多い歴史ある恵風苑及び恩露園につきましては、次年度以降予算化し、気軽に在校生並びに外来者、同窓生が遊歩出来るよう整備したいと考えています。

ところで去る三月初旬、母校の新制服のプレゼンテーションがメーカー数社により行われ同席したのですが、夏服冬服合わせて数十点がサンプルとしてマネキンに着用しての提案がありました。デザインといい、機能性、素材等は私が在学当時とは隔世の感がありました。来春から段階的に新制服に変わるそうですが、我が桜塚高校の伝統を重視しつつ継承しながら、かつ現在のデザインを生かしつつ自覚と誇りを持つる制服になって欲しいと願っています。

最後に平成十七年四月に着任されて以来五年間、学校長としての重責を全うされる三月末日で退任されました西郷正人校長には、尚和会活動に対し

まして多大なるご支援を賜り深く感謝申し上げます次第です。役員のみならず、高女期生をはじめとする多くの会員からの信望も厚く、親しみのある温厚さは忘れられないものです。ありがとうございました。

着任のご挨拶



桜塚高校校長

小山 正辰

はじめまして、西郷校長先生の後を受け、赴任いたしました小山正辰と申します。

名の方は「まさし」と読みます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

5年前、私は新人校長として城山高校(平成20年3月閉校)に着任、第1地区の校長としては西郷先生と同期でございました。3年間校長会等で接し、その真摯な人柄、誠実な対応に学校を預かる責任者として勉強させていただきましたところ大でありました。まさか、私とその西郷先生の後任になることは、人生の縁を感じております。加えて、桜塚高校のある豊中には、25年前移り住み、住人として本校を身近に肌で感じてまいりました。

部活動が盛んでまじめな生徒たち、やることはきっちりやり遂げる、そんなイメージを持っておりました。赴任してまだ10日、中に入ってそのイメージは大きく変わることなく、生徒たち、先生方、そして尚和会の諸先輩がたの温かさに触れ、余計に校長として

の責任を感じております。

始業式

晴れ渡る好天、4月8日、9時半、始業式が体育館で始まりました。この4月は学級増もあり、多くの先生が転入・新人されました。校長の私だけでなく、教頭も代わり、まず自己紹介、そのあと、午後入学してくる生徒達向けの内容と変わらぬ内容を在校生向けに話しました。

授業の桜塚、明るく人間力を養う桜塚となれるよう共に頑張ろう、との想いです。生徒たちは静かに話を聞いてくれました。より大きく成長して欲しい、その想いが一層強くなりました。

同日午後、360名の入学生徒、保護者の方で体育館がいっぱいになりました。今年は9クラス、椅子を並べるにも例年のように「花道」ができず、教育委員会の方、PTA会長・副会長、そして尚和会から越水様には舞台前からのご入場、ご着席となりました。入学許可、式辞(後に全文掲載)、新入生宣誓、厳粛な雰囲気で行いました。空気が和んだのがやはり、担任紹介。自分のクラスの担任の先生はどんな人だろう、生徒はもちろんですが、保護者の方のほう緊張と期待のまなざしが強かったような気がいたしました。

夕刻6時より定時制の入学式が始まりました。61名の入学生と保護者・ご家族の方々。定時制の入学式、私は始めての体験です。鈴木准校長先生の式辞、入学生徒代表の宣誓等こちらも厳

粛に進行されました。新たに本校に入学されてくる生徒の皆さん、それを支える保護者やご家族のみなさん、それぞれが本校への期待に胸をふくらませておられます。本校教職員と力を合わせその人生に寄与できるように努力していく所存でございます。最後に、入学式の式辞を皆様にご披露し、私の着任のご挨拶といたします。今後ともよろしくお願いいたします。

(平成22年4月10日 記)

式 辞 (平成22年4月8日)

春爛漫の今日の佳き日に、第65回入学式を挙行いたしましたところ、大阪府教育委員会井宏子様はじめ、PTA役員の皆様、尚和会の皆様、そして多くの保護者の皆様のご臨席を賜り、まことにありがとうございます。高い席からではございますが、厚く御礼申し上げます。

さて、360名の新入生のみならず、入学おめでとうございます。65期生の皆さんの入学を、本校教職員、在校生一同、心より歓迎いたします。本校は昭和12年、第14高等女学校として設立されて以来70有余年の歴史をもつ伝統ある学校です。

今日から皆さんは伝統ある桜塚高等学校の大切な一員であり、仲間です。合格発表の日の感動、喜びを覚えていきますか。

あの喜び、そして今日のはれの入学のときめきをこれからの学校生活一日一日のエネルギーに変えて、あなた方一人ひとりが持つ夢の実現に向けて、共に前へ進んで行きたいと思っております。

本校では、生涯にわたって学びを続けていく「人」を作りたい、また、盛んな学校行事や部活動を通して、人と共に成し遂げる力や自から切り開いていく力を養いたいと考えています。

そのために、まず、授業、そして生き生きとした学校生活から「明るい人間力」を身に付けて欲しいと考えています。

高校生活は、15歳から18歳までの、人生のなかでも、もっとも輝きに満ちた「時」です。義務教育とは異なる、大学や社会につながる「大人への序章の時間」です。この時間をどのように活かすことができるか、そのことによって高校生活は大きく変わります。その後の人生にも大きく影響していきます。

桜塚高校の教職員は、入学してきたあなた方に、人類の過去の英知を伝え、あなた方が生きていくのにどういう道をとればよいか、一緒に考え導いてくれます。桜塚高校の教職員を信じて、共に、素晴らしい時間だった、といえる3年間を過ごしていきましょう。

さて、保護者の皆様、繰り返しになりますが、お子様のご入学、まことにおめでとございます。心よりお祝い申し上げます。本日より、大切なお子様をお預かりすることになりました。

一人の「人」が、成長する過程には様々な課題が生じ、一つ一つ乗り越えていかねばならないことがございます。ことに15歳から18歳の多感な時代には、悩み、苦しみ、混乱することも多々ございます。

私ども桜塚高校教職員は、学校という場の、身近な「大人」として、一人の人格が成長する過程を見守ると同時に、課題が生じたとき、その解決方法を保護者の皆様とともに考え、手を携えてお子様の成長に寄り添っていきたくて考えております。多感であり、成長する時期であります。ゆえに、保護者の皆様と私どもが連絡を密にして、しっかりと連携していかねば、一人の人格の心理的変化や精神的成長に気づかず、見逃してしまうことがございます。

一個の人格としてのお子様を私どもが、地域の皆様、卒業生の皆様のお力もお借りして、「共に育てていく」という強い意思を共有し、手を携えることができたら必ずや大きな成長が成し遂げられる、と信じております。保護者の皆様には、改めて本校の教育に温かいご理解とご支援・ご協力をお願い申し上げます。

新入生の皆さん、校門に咲く枝垂桜はこれから3年間、あなた方の成長を見守ってくれています。桜の蕾一つから四つの花びらが咲く、といえます。あなた方の中にはいくつもの蕾があります。

桜塚高校で幾枚も花を開いて貰ってかまいません。そして、卒業してからも大きく美しい花が咲くことが出来るよう、3年間十分に力を蓄え養ってくださいます。

3年後の卒業時には、可能性を大きく開花させ、有為な人材として、社会に巣立っていただけると確信しています。

す。保護者の皆さんとともに、楽しみにしています。



前校長 西郷 正人

今年も春も、桜の新芽に見守られ、全日制定時制合わせて三百七十二名の後輩の皆さんが元氣よく桜の門を飛び出し、また一方新たに約四百二十名の若者が、桜の仲間として歩き始めています。

五年前に桜塚へ赴任させて頂いた折も、正門の「枝垂れ桜」が一番に迎え

てくれ、ガチガチに緊張していた私を一瞬にして溶解させ、感嘆の気持ちいっばいにしてくれました。そして、「今日は!!」と女子生徒さんからの入学式、音楽選択の生徒さん達による「校歌清唱」で、新入生共々桜を迎え入れて貰い、心を震わせていました。それからの5年間は、その年々の三年生の色彩を見事に体現していた「桜っ子の元氣さ」と、その当該学年担任団を中心とした学校集団（ALL桜塚）の「飽くなき粘り」で形成されていたと強く感じています。学習の場でも、行事や部活動の場でも、常に『意欲ある自主・自律』と「繋がる

気持ちと責任」の精神は堅持され、年次ごとの大きなブレもなくしっかりと貫かれていました。この様に確とした教育の場に五年間関わらせて頂いたことは誠に幸せなことと感謝しております。

とりわけ印象深いのは、平成十九年秋の創立七十周年記念式典Ⅱ部でのあの場面です。約十年の世代にわたる多くの桜塚フォークソング研究会OB・OGと現役生、そして教職員・来賓の方々すべての人が「翼をください！」を熱唱しているのです。私も涙を流しながら歌っていたことを今も覚えて

います。まさに「桜の繋がりが！」を実感した瞬間でした。

この七十周年記念事業もそうでしたが、どんな時にも尚和会の役員の皆様や卒業生の皆様には、温かい眼差しっぱいのエールと、余りあるご支援を頂戴致して参りました。子ども達の学習促進を支える環境整備や部活動応援、また校舎内の樹木育成の整備等と多岐に渡って支援を頂いております。とりわけ桜木につきましては、当初創立七十周年に向けての支援活動として始めて頂きましたが、10年後20年後の「桜の桜たち」を思い戴いての事業に高めて戴きました。1年後、2年後、3年後と、凛とした気品と冴える美しさが、また確かなポリウムがこれから年を追う毎に積み上げられ、その様子や、またその時々桜に集う生徒達や皆様方、地域の人達のこと、想いを馳せますと心がドキドキと弾んでまいります。

尚和会の皆様方には常に温かく見守って頂き、熱いご支援を頂戴いたしましたことに重ねてお礼申し上げます。

今後とも元氣なご活動を続けられますことを心より願っております。



西郷学校長最後の卒業式祝辞

学校だより

62期3学年を終えて

62期生 3学年学年主任 渡辺宗治郎

最終学年が始まり我々担任団は相当に気合をいれてスタートした。しかし何時ぐらいいから息切れするだろうかと思っているうちに卒業式が巡ってきた感じがします。

生徒達は格別に構えたりせずに、全く普段どおりに過ごしたようだが、そこは2年間で培った財産が物を言ったように思えます。

体育祭等の学校行事と進路実現を如何に割り切らせて充実させることができるか、分掌や係りが先手を打ち準備



に取り掛かったものの杞憂に終わった。生徒達がこれまでに蓄積させたエネルギーと連帯感が概ねわれわれの期待どおりに達成できたのだと思います。振り返ってみれば喜びがじんわりしみ込んでくる何とも言えない安堵感があるのは、我々自身の充実感として捕らえることができます。

3年間不動の担任団を組むことができたこと、また担任個々が個性を發揮して統一した方針を通せたことが、生徒達がぶれることなく信頼感を育む結果に繋がったことに感謝しています。文句を言わずに自らを鍛え、よくついて来た生徒達が一番えらかったのでしょうか。

64期生について

64期生1年学年主任 舘田 邦明

64期生は平成21年4月に、男子170名、女子153名、計323名で出発しました。

入学後の遠足では全学年で兵庫県グリーンエコー笠形へ行きました。鯉のぼりの吹き流しが風にたなびく山間のキャンプ地で飯盒炊爨をしました。こうした経験が初めてである生徒も多く、戸惑いながらもぎやかに体験活動を行いました。この後、体育祭、文化祭、クラスマッチ、合唱コンクール等の行事を経験し、幼かった1年生も少しずつ桜塚生らしくなってきました。今年の10月には修学旅行で宮古島に行き、農家での体験などを行います。好評だった62期生の修学旅行での成果を踏まえ、さらに素晴らしいもの

としたいと思っています。

学校生活では、61期生から始まる進路への取り組みを更に深めていきたいと思えます。具体的にはHRを通じてのキャリアガイダンス、スタディサポートの活用、外部模試の積極利用、生徒の自学自習に対するサポート体制の充実(自習室、各種講習等)等です。今年度、放課後や土曜日の質問会には多くの生徒がやってきました。この取り組みをさらに効率的、組織的に行えばと思います。

2年生の目標としては、特に授業への取り組みをあげたいと思えます。この学年は1年生から全校挙げての授業評価に取りくんだ最初の学年です。桜塚の生徒の中には、潜在的な力は持ちながら、我流を通して失敗する生徒も見られます。1回1回の授業を大切に自分の持つ力の高めていくことが望まれます。生徒と教員が一緒になり、より充実した授業が行われるよう努めたいと思います。

この学年の特質としては、良く言えば明るく活気に溢れている、反面、子どもっぽいということが挙げられます。この特質を生かしながら、一人一人の生徒をいかに成熟させていくかが問われていると思えます。また64期生は、新しい制服の生徒が1年生に入学してくるときに3年生となる学年です。いわば桜塚の変わり目を中心として担う学年といえます。桜塚のよき伝統を、いかにして新しい生徒達に伝えるかが試されます。責任を痛感しています。

主な学校行事

平成二十二年度主な行事

校内理事 桑田 誠

在校生の元気な姿を見に来て頂きたいと思えます。

【全日制】

5月31日～6月18日 教育実習期間  
6月10日(木) 体育祭  
(雨天時は11日)

6月21日～25日 授業公開

7月20日(火) 終業式

8月18日(水) 3年授業開始

9月11日(土) 1・2年授業開始

10月2日～5日 文化祭

10月6日(土) 2年修学旅行

11月6日(土) 学校見学会

12月24日(金) 終業式

1月27日(木) 1年合唱コンクール

3月1日(火) 卒業式

15日(火) 終業式

【定時制】

5月15日(土) 遠足

6月15日～21日 授業公開

7月7日～16日 球技大会

8月30日(月) 授業再開

10月3日～5日 3年修学旅行

7日 前期終業式

12日 後期始業式

18日～26日 文化祭準備期間

28日・29日 文化祭

1月11日(火) 授業再開

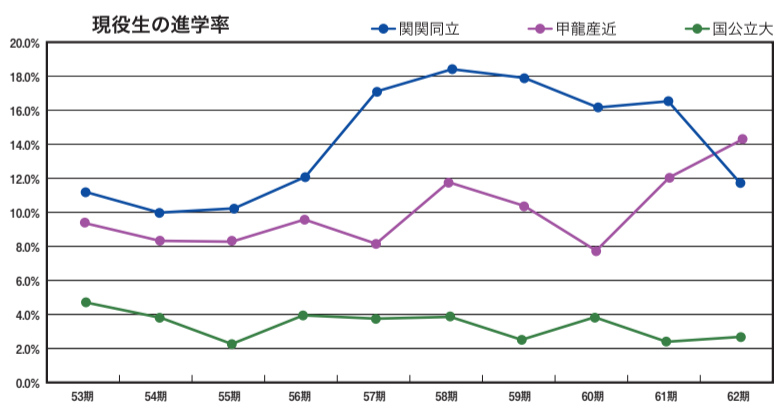
3月1日(火) 卒業式

15日(火) 終業式

この二年間の進路状況について

進路指導部長 津田 剛

今年卒業した六十二期生も、長期にわたる入試の日々を最後までよく健闘し、多くの生徒が進路実現を果たすことができました。進路閲覧室では、始業前の自習を日課とする生徒、毎日下校放送まで勉強を続ける者、また、三ヶ月半ばまで後期試験対策に取り組む生徒達の姿が見られました。「継続は力」「高い目標を」「最後まで諦めない」、言い尽くされた言葉ですが、それを実践することが、いかに大切であるかを再認識させられました。在校生の諸君も、この三つの事を心に強くきざみつけ、自らの進路実現に向けて、頑張ってくださいと思います。



二〇一〇年度入試合格者数(浪人含む)

国公立大学	主な私立大学	
大阪教育大学	3	関西大学
京都教育大学	1	関西学院大学
大阪市立大学	1	同志社大学
大阪府立大学	3	立命館大学
京都府立大学	2	甲南大学
兵庫県立大学	2	龍谷大学
京市立芸術大学	1	京都産業大学
和歌山大学	1	近畿大学
滋賀県立大学	1	武庫川女子大学
静岡大学	1	追手門学院大学
横浜国立大学	1	同志社女子大学
富山大学	1	関西外国語大学
高崎経済大学	1	大阪工業大学
		5
		13
		9
		18
		28
		124
		11
		35
		80
		35
		28
		37
		80



母校クラブだより

サッカー部

今年度のサッカー部員は26名のメンバーで頑張っています。成績は春、夏、新人戦ともにベスト32目前の3回戦敗退と昨年よりは成績はあがっています。

まだまだ桜塚といえば、野球が強いというイメージがある中で、桜塚のサッカーもよくなっていると言われるようになってきた1年だったので、強豪校になるためにさらなる努力をしていきたいと思っています。

来年度のチームの目標は、春、近畿大会出場とリーグ戦2部昇格を掲げて頑張っていきたいと思っています。

ソフトテニス部

部長 岩切 美緒

ソフトテニス部は2年生12人、1年生7人の19人の女子で活動しています。1年生は経験者ばかりですが、2年生は6人が初心者でした。しかし、初心者もお互い教えあうことにより、ずいぶん上達し、今はすごく良い雰囲気毎日練習しています。早いもので2年生は引退まであと数ヶ月になりました。団体戦で府大会に出場すること、個人戦では最後まであきらめないで1ポイントをとることを目標にがんばります。青春を楽しんでいます。

バドミントン部の近況

顧問 田中 淑

現在、春の大会で3年生が引退した後を受けて、2年生8名、1年生12名が元

気に活動しています。11月の豊能大会では2年生ペアが、上級の部ダブルスで見事に優勝しました。部員同士とても仲が良く、真面目な生徒ばかりです。部内の人間関係のぬくもりに支えられて、学校生活全般で前向きに頑張ってくれているのではないのでしょうか。クラブが楽しいと生徒達が言ってくれるのを耳にする、何よりもうれしく思います。

演劇部の活動報告

顧問 松村 尚子

男子3名女子6名の部員を得て、2009年度も充実した年となりました。ご支援いただいた皆さまには心より御礼申し上げます。11月の芸文祭の演劇研究大会ではC地区より出場し、優秀賞と個人演技賞を頂戴しました。また1月24日の北摂演劇フェスティバルに2年連続の出場を果たし、おかげさまで好評を博しました。校長・教頭を始め多くの先生方や在校生にご鑑賞いただいたことが、何よりの喜びでした。さらなる飛躍を目指す演劇部に、今後ともご支援ご鞭撻をいただけますようお願い申し上げます。

音楽部

顧問 河村 光子

今年度は「私は桜塚の音楽部に入りたいと入学したんです。」という頼もしい1年生が来てくれました。が、現在孤軍奮闘中です。

昨年の文化祭は涙を吞んで不参加を決めました。が、ようやく「新入生歓迎会は手伝ってもいいよ」という仲間ができ、何とか盛り返そうとしています。

♪歌う楽しさはわかるけれど部活はち

よつと」という生徒たちが多いので、何かきっかけがあればもう少し活動の輪が広がるのではないかと期待しています。

家庭科部

私たち家庭科部は現在1年生2人、2年生5人の計7人が所属しており、主に毎週金曜日の放課後に活動しています。調理ではみんなで協力しながら、和気あいあいと料理を楽しんでいます。

また、裁縫の方では編みぐるみや甚平作りなど、それぞれがいろんな物を作ることに挑戦しています。今はみんなで1つの作品のを作ろうと計画しています。

昨年からは、豊中健康推進課との協力を取り組んでいる、お口の健康についての「パネルシアター」を今年も取り組んでいき、一人でも多くの人に見て頂けるように頑張るつもりです。

剣道部

剣道部は現在、男子9名、女子2名の11名で活動しています。少人数ですが、顧問の先生と共に目標に向かって朝夕の稽古に励み、心の修養と技術の向上に努めています。

夏の合宿では、暑さの中苦しい稽古に耐え、充実した4日間を過ごし自信が少し持てるようになりました。日々の稽古でも制限時間がある中、工夫を重ね、試合で結果を残してきました。

各大会では最高成績 男子団体ベスト8、個人ベスト16に進出することができました。現2年生には最後の大会となる全国高等学校剣道大会に出場できるように更に力をつけ、努力を惜しまず今後も

修行していきたいと思っています。

硬式テニス部

副部長 野口 公輔

宮里 奈生香

二〇〇九年度硬式テニス部は、部長を柱とし、全体にまとまりが出てきたように思います。二年生男子二十一名、女子三名、マネージャー二名、一年生男子二十名、女子三名、男女一緒にほぼ毎日活動しています。

二年生は、今までは違った雰囲気を持った部活を目指しスタートしました。個々の意見が対立することもあり、難しい部分もありましたが、上手く解決し、部活の組織力を高めようと努力してきました。

一年生は、二年生よりも打つ時間が短く、練習時間は少ないですが、やる気もあり、自主的に早朝練習をしています。大会にも積極的に参加していますが、

上位の学校の壁を越えることは、なかなかできていません。より高い目標を持ち、成績を残すために、ひとりひとりが意識し、持つてる能力を最大限に発揮できるように、努力して練習していきます。

柔道部

顧問 菅井 和由

二〇〇九年度、本校柔道部は部員三年生五人、二年生八人、一年生五人でスタートしました。上級生を中心に活動していましたが、いまは二年生がクラブを引っ張っています。大きなケガもなく一年間クラブ活動が終わろうとしています。

毎日五時までと定期考査前一週間以外の土曜日の午前中は練習をしています。最近参加した大会は以下のとおりです。

第五十八回全国大会府予選会団体試合  
二回戦 敗退

第六十三回大阪府高等学校総合体育大会  
柔道の部 二回戦 敗退

第五十九回高等学校新人柔道大会  
二回戦 敗退

第二十八回北地区女子柔道大会個人戦  
準優勝

女子ハンドボール部

顧問 桑田 誠

12名で活動してきた62期生が卒業しました。この学年は中学からの経験者2名でしたが、2年の夏には中央大会に進出することが出来ました。秋と3年の春の大会は残念ながら強豪校に阻まれ、プロック大会止まりでしたが、勝とうとする気迫はなかなかのものです。部活での経験を生かしてこれから諸方面で活躍して欲しいとおもいます。

陸上競技部

部長 水田 宏明

僕達、陸上競技部は現在、顧問の山上先生を筆頭に短距離19名、長距離11名、マネージャー3名、計33名の仲間達と共に、汗を流しています。

昨年の春、陸上部を長年ご指導されていた野村先生が他校に転勤され、僕達、陸上部は山上先生のご指導の下、新たなチームとして昨シーズンをスタートしました。

チームとして色々な変化があった昨年ですが、野村先生がご指導してくださっていた時からの目標、近畿大会へ一昨年に続き800m、4x100リレーで出場することができました。

これは、部員全員で努力を積み重ねて



きた結果だと思えます。  
部の雰囲気は、先輩・後輩という隔たりも越えて全員仲が良く、部員一人一人がチームの為に仲間の為を思い、行動できるのでチームとして非常に良くまとまっています。

そんな仲の良い僕達 陸上部 ですが練習中は、仲間がライバルへと変り一本の走りに勝負が生まれます。

僕達、陸上部の良さは練習する時はとことんやり、休む時はしっかり休むといったはじめがしっかりできている事です。その為、休憩中には笑顔が絶えず、走っている時は真剣そのものです。苦しい練習や試合も仲間と一緒に必ずやり遂げられます。

本当にみんな陸上と仲間が大好きです。寒い冬が終われば、暖かい春がやってきます。

春の訪れと共にトラックシーズンの開幕です。

4月には各地で記録会が行なわれます。5月にはインターハイ予選が始まり、三年生の最後の戦いが始まります。

このIH予選が終わると、三年生の引退です。

この頃から陸上部は一年生、二年生を主としたチームに生まれ変わります。

そして、肉体的にも精神的にも厳しい夏がやってきます。

8月上旬には合宿が行われ、新チームが本格的に動き始め結束を固めていきます。夏の努力が秋の記録の向上に繋がってくるのです。

秋になると、シーズンも終わりに近づいてくるとトラックの最後の試合として秋季大会が行われ、夏の練習の成果が試されます。

こうしてトラックシーズンは終わりを告げ、短距離は来シーズンに向けてすぐに冬季練習が始まります。

長距離はロードシーズンが開幕し駅伝に向けて練習を重ね

11月 全国駅伝大会大阪予選  
1月 大阪府駅伝

があり、今年の大阪府駅伝では参加校90チーム中13位に入るなど近年の中では過去最高順位を出しロードでも活躍しています。

この二つの駅伝を終えると春からの長かったシーズンも終了し来シーズンに向けて、部全体が練習していきます。

僕達、陸上部の一年はこうして過ぎていきます。

陸上部の競技レベルは年々上がっており、今年も先輩方から受け継いだ伝統や雰囲気を大切に昨シーズンの成績を越えられるように部員全員で切磋琢磨し練習に打ち込んで行きます。

これからの活躍をご期待下さい。

**体操部**

部長 新山 慶一郎  
副部長 青木 香穂

私たちが体操部は現在、男子2名、女子7名の計9名で活動しています。顧問の先生の指導や休日にはOB・OGの方々が指導に来て下さる等、多くの方々を支えられながら、日々練習に励んでいます。

昨年度の大会では男子は団体や個人総合、種目別等で入賞を重ね、女子も一度団体で入賞しました。鉄棒を創部以来のものを使用していたのですが、1月に尚和会から新しい鉄棒を寄贈していただきました。おかげさまで、安全で充実した練習ができるようになりました。ありがとうございます。

とうございました。これからも大会入賞を目指して、日々努力して行きたいと思っています。



室内へ体操部が移転しました。尚和会より鉄棒を寄贈いただきました。ご報告いたします。

**吹奏楽部**

部長 柏木 美沙

私たちは今、5月4日に行われる第21回定期演奏会の練習をしています。

この定期演奏会をもちまして3年生は引退となるので、部員一人一人が良い舞台を作ろうとはりきっています。

吹奏楽部は公立高校でも珍しい生徒主体で運営している部活動です。学生指揮を中心に曲をまとめて、演奏技術が上がるように努力しています。舞台配置や演奏会の構成を考えたりと色々大変ですが、毎日楽しく活動しています。

**水泳部**

マネージャー 近藤 紗恵子

昨年度は新入部員8名が加わり、総部員36名でシーズンが始まりました。人数が多いことを強みに支え合い、6月の中央大会に向けて練習に励みました。

3年生が引退すると、本格的に夏を迎え、二部練習・合宿・大会が続きました。合宿ではコーチ2名をお迎えし、厳しい練習に取り組み、最終日にはたくさんの先輩方をお越し下さいました。大会や記録会では、日々の練習の成果を感じる事ができました。

今年度も、皆で支え合い、笑顔の絶えないプールにしていきたいです。

**男子バスケットボール部**

主将 今仲 俊貴

僕たち62期生が2年春から中心となつた約1年間で、心残りなのは公式戦で勝てなかったことだけです。

毎日指導してくれるコーチがいない状況で、自分たちで練習メニューや試合での戦略を考えれたことは大きな成果でした。部員だけで考えていくことは、うまくいかないことも多々ありましたが、それを乗り越えることで、より団結できたと思えました。

この3年間の部活を通して、僕たちは人として大きく成長できたと思います。

**男子ハンド部**

**「復活」**

顧問 桑田 誠

昨年4月に数名の1年生男子より「ハンドボールをさせてください」との申し出がありました。「10人程を集めてきたら考える」と返事をしたところ、1週間後には16人が集まりましたので、同好会からのスタートですが練習することになりました。

1人を除いて初心者ばかりだったのでですが、10月頃には試合が出来るようになり、今春から府の大会にも出場予定です。OBの皆さん、応援お願いします。

**美術部**

部長 大島 瞳美

こんにちは、美術部です。美術部では毎年夏に高校展、冬には芸文祭とプロック展に作品のw出展しています。授業と

は違い、大きいサイズのパネルで作品制作しますので、足りない分の時間は長期休暇などを使い、一人一人が自分の作品に納得するまでじっくり時間をかけて、しっかりと最後まで仕上げるようにしています。

このほかに、学校行事などでポスター制作や飾り付けなども依頼されることが多く、部活動は一年中充実しています。また、美術部では上下関係をあまり重視していませんので、みんなとても仲良しです。お時間があるときにぜひ遊びにいらして下さい。

(注) 広報誌より

社会福祉法人豊中市社会福祉協議会発行の2010年「豊中ボランティアアール」制作に美術部・美術専攻の62期2名、63期13名、64期10名が参画。素晴らしい「かるた」が出来上がりました。

**箏曲部**

箏曲部は現在部員が3人という少人数ですが、毎週2回の活動日には皆で楽しく活動しています。週に1回専門の先生が来てくださるので、誰でもすぐに上達することが出来ます。主な発表の場は学校の文化祭で、その時は浴衣を着て舞台上で演奏します。また今年も、昨年に引き続き芸文祭に参加しました。大きな舞台で演奏することはとても良い経験になりました。広い作法室で練習でき、お箏もたくさんあるので、少しでも人数が増えて欲しいです。





投稿記事

高校7期 加藤恵美子

会報、常に有難く、懐かしく拝読！卒業後55年、会報を読む時は18才??千葉在住10年、常に岡町は懐かしい！昨年「シニアよ！ 大志を抱け！」（還暦からの海外ホームステイ）を出版しました。

著者 加藤恵美子 ¥1050円



戦中、終戦、戦後、厳しい困窮期の小学校、復興期の中学時代の思い出！生まれて初めて定期券持参のワクワク通学した桜塚高校時代、音大進学を目標した4人の同期生と音楽準備室で企だてた母校の楽しい秘密？外国語統制時代の英語への憧れ！58才からスタートした「海外ホームステイ」の経験、失敗談、各国の豆知識などがテーマです。

何もかも初めてで、悪戦苦闘しながらも、今は亡き両親と兄、

父 小浜勲 終戦間近の戦中、終戦、戦後の苦難期（S19～S21）、（元附属池田小学校主事）

母 小浜ワカエ（元宝塚音楽学校、宝塚歌劇団声楽講師、桜塚のお弟子さんもタカラジェンヌに！）

兄 小浜維人（元NHKニュースキヤスター、政治部解説委員長）に捧げたい思いで完成しました！

加藤（小浜）恵美子

尚和会の皆様へお知らせです。

七期生理事 磯 京子

私共、高校七期の、加藤（旧姓、小浜）恵美子さんが、50代から、向学心に燃え、世界数国、ホームステイをし乍ら、貴重な体験等々を、本として、出版されました。仲々、面白く、読みごたえもあるので、是非共、購読してあげて下さる様、尚、詳細は、御本人が、投稿されている通りなので、御興味のある方は、連絡の程、およろしく、御願致します。

山岳部OB会

『後藤劇場』100回記念興行!?

高3期 高谷善雄

第一部 本興行篇

『春風や堤長うして家遠し』（蕪村）



ご馳走の前に記念撮影「100」の数字が光る！手に持っているのは故後藤先生のアルバム

2010(平成22)年4月4日(日)。ここ大阪市都島区毛馬町の淀川毛馬閘門そばの、与謝蕪村碑の前に十数人の男女が群れていて、何やらペンと紙（ノートらしい）を持って真剣な面持ちで呻吟しています。きけばある高校の山岳部のOB会の面々で、大川左岸の今を盛りの『なにわの桜』を賞でつづ、蕪村碑の前に来ていて、山岳部も山ばかり歩いていては無く、俳句は無理としても、川柳か駄ジャレか五行詩ぐらいをひねり出しても悪くないとの主旨で、100回記念行事をしているとのこと。OB回メンバー全員に100回記念という節目を、山道をガングラン走破させて祝うということは到底無理な話なので、100回という歴史の重みを尊重するならば、全員が無理なく参加でき、サブメインの祝賀会にスムーズに流れ込めるプログラムということから、『なにわの桜』と『蕪村』

と『淀川のわんど』がセットされました。

7年前の2003(平成15)年の春にも同じコースを選定して70回目の集まりを楽しみましたが、その時は『なにわの川と橋と桜』が主題で、『蕪村』はパスしました。今回は人生の後半にさしかかっているメンバーにとって、『蕪村』は何を語りかけてくれるでしょうか。それを受けてのメンバー各位の思いはどのような活字になって表れるでしょうか。2次会での盛りあがりが見えに難くないところです。

1967(昭和42)年6月24日に、故後藤敬直先生のお声がかかり、山岳部OBの集まりが始まり、以降、後藤先生没後もつづき、43年の歳月を経てことし春、100回の大台にたどり着きました。母校山岳部が28期あたりから活動をしなくなったため、OB会は上は3期、下は28期と限られています。集まるメンバーは固定かつ安定して、毎回新しい発見があり、新たな知識と刺激を受けて今日に至っています。ひとえに、メンバーの熱意と、古くさいがロマンチズムと、故後藤先生の求心力と感謝しています。

第二部

故後藤先生レクイエムスキーツアー

2010(平成22)4月12日(月)。

ところは、新潟県糸魚川市木地屋地区(戸数僅か5軒の典型的な過疎集落)

まだ田んぼにも山々にもことしの冬の雪が残っている山間の一帯奥の人里に、時ならぬ人と車の数があります。彼らが待つことしばし、携帯電話で連絡し合った時刻に間違いなく、雪焼け

した3人の男が、スキーをかついで、やっと雪の消えた林道を下りてきます。林道を少し上ったところで雪が消えているので、そこで滑ってきたスキーを脱いできたのです。派手な歓迎はなく、ただ笑顔と固い握手があるだけ。

今からちょうど30年前、1980(昭和55)年4月、故後藤先生(当時77歳)のご希望で、長野県側から信越国境を越え、新潟県側の豪雪に埋まる蓮華温泉、そして帰途は同温泉から27キロのスキーツアーという、77歳の老体には無理とも思えるスキープランを実施しました。当時47歳だった3期の高谷が先生のスキー・荷物も背負っての登り、そしてスキーツアーは、ややもすれば弱音を吐く先生を激励して完走してもらいました。おかげで同温泉のエイジレコードになり、写真も食堂に掲げられています。ことし77歳になる高谷が『レクイエム後藤』としての挑戦のゴールが前述のシーンです。同行したスキーヤーも、出迎えた者も全員が山岳部OB会の面々です。おかげで、栄えある100回記念に華を添える印象深いイベントになりました。

戸晴れ渡りたる青空

輝き渡る雪原

遠き山連なり

ぶどう色に浮かぶ

………

滑り終えた達成感に思わず口ずさむ若き日のスキーツアー讃歌です。

# 尚 和 会 通 信

## 一、尚和会会報有料制について

今、お読みの尚和会会報は有料制です。年間千円（同封の振込用紙にてお振込み下さい）払込用紙紛失の方は郵便口座番号00930-3-31860 加入者名「尚和会」宛お願いします。会報発送者・会報千円及び協力納入者に限り翌年発行の会報を送付いたします。

## 二、尚和会会報の無料配布

その期が、卒業後五年経過ごと、住所判明者を対象として全員に送付します。また、卒業後五年間は全員に送付します。

## 三、「同期会開催支援助成金制度」

### ・助成金交付対象期

尚和会会員が同期会を計画、開催実施しようとするもので、その同期会が卒業後5年を経過した年及びその後5周年単位毎の年の四月一日から翌年三月三十一日までの年度内に開催される期であること。なお、卒業後最初の同期会は右記の周年でなくても助成金を交付する。

### ・助成金の額

五〇、〇〇〇円とする。

### ・申請の手続き

開催する同期会の代表幹事が書面（同期会助成金交付申請書）にて、尚和会会長宛に同期会開催一ヶ月前迄に提出又は郵送する。（申請書用紙は会長宛請求のこと）

### ・助成金の交付

「同期会助成金交付申請書」受理後

速やかに同期会開催迄に支払う。

なお、同期会に対する助成は同じ期が同じ周年時期に複数の場所で開催されても、尚和会からの助成金交付は、その期に対して一回限りです。また、クラス単位での開催も対象外です。

## 四、在校生クラブ活動に報奨金制度

クラブ活動に顕著な成績を残したクラブに、活動費の一部を助成する制度です。助成対象は府下大会及び近畿大会にて優勝またはそれに準ずるもの、又は全国大会出場の場合とします。在校生諸君の活発な活動を期待します。

## 今年「同期会開催支援助成金」を受ける事の出来る期

高女4	高女5	高7	高12	高17	高22	高27	高32
高37	高42	高47	高52	高57	高62		
定5	定10	定15	定20	定25	定30	定35	定40
定45	定50	定55	定60				

「同窓会開催支援助成金」は、  
 1.卒業後初めて開催する同期会に交付します  
 2.卒業後5周年以降に5年毎に開催する同期会に交付します(上記の期が対象です)  
 (例卒業後8年目に初めて同期会を開催し助成金を受け取りましたが  
 続けて卒業後10周年にも開催することになりました……  
 この場合も助成金は受け取れますから申請して下さい。

## 各 期 連 絡 先

期	氏 名	電 話	期	氏 名	電 話	期	氏 名	電 話	期	氏 名	電 話
<div style="font-size: 48px; color: #ff00ff; opacity: 0.5;">WEB 版非公開</div>											



尚和会 平成21年度決算報告書・22年度予算

[収支決算] (自:平成21年4月1日 至:平成22年3月31日)

(単位:円)

Main financial statement table with columns for Category, Budget, Actual, Difference, Remarks, and 22nd Budget. Includes sections for Income (収入の部) and Expenses (支出の部).

※印については別途「平成22年度予算の補足説明」を参照

[貸借対照表] (平成22年3月31日現在) (単位:円)

Balance Sheet table with columns for Assets (借方) and Liabilities (貸方), listing items like Cash, Deposits, and Total.

以上、決算報告いたします。 決算に対し監査の結果、誤りの無いことを報告します。
平成 22年 3月 31日 平成22年3月31日
財務担当副会長(高29期) 山澤 健二 ④ 会計監査(定13期) 中岸 澄江 ④
会 計(高16期) 中務 公子 ④ 会計監査(高20期) 郡 守男 ④
会 計(高29期) 旭 直子 ④

平成22年度予算の補足説明(支出の部)

「備品・雑費代」の内、尚和会議室への空調設備の整備 1,900,000円
「高校援助協力費」の内、母校LL教室への空調設備の整備 1,000,000円

平成22年度 評議員会及び理事会予定表

Calendar table for the 22nd fiscal year, listing dates and locations for the Board of Directors (理事会) and Board of Auditors (評議員会).

尚和会平成22・23年度新役員紹介

Introduction of new officers for the 22nd and 23rd fiscal years, including photos and names of the President, Vice Presidents, Treasurer, and various committee members.

以上の方々为新役員として平成22年3月27日開催の第5回理事会にて選任、第3回評議員会において承認されました。

個人情報保護対策について

尚和会では、会の運営に必要な皆様のご個人情報をお預かりしています。お預かりする個人情報は個人情報の保護に関する日本の法令その他の規範を厳守して以下の目的の範囲でのみ利用いたしますので、何卒、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

- 利用の目的について
①尚和会会報の発行・発送
②各役員会開催案内等の告知文書の発送
③尚和会が会の運営を遂行するにあたり、必要とする年会費徴収
④その他、会の活性化を図るため、必要と思われる作業等合法的な目的のために活用する場合
■ご提供いただいた個人情報については、尚和会が責任を持って管理いたします。
■尚和会は、ご提供いただいた個人情報を正確に処理いたします。
■尚和会では、信頼に足ると判断した外部の企業に、個人情報のデータ処理ならびに発送作業を委託することがあります。
■ご提供頂いた内容は、本人の承諾なしに学校・同窓会関係者以外の第三者に開示することはありません。ただし、以下のような場合は、例外として情報を開示できるものとします。
・法令の規定による場合
・ご本人ならびに公衆の生命、健康、財産等の重大な利益を保護するために必要な場合。
■個人情報は、原則として本人にかぎり、開示・訂正・削除を求めることができます。

お問合せ先
〒561-0881 豊中市中桜塚4-1-1
大阪府立桜塚高等学校内 尚和会事務局
TEL06-6853-2244/FAX06-6853-0825





■各新聞紙上に掲載されました  
 〈産経新聞〉平成21年9月12日掲載  
 「歴史に伝える塀に顕彰板」豊中・桜塚高校  
 文化財登録を記念  
 〈朝日新聞〉平成21年9月17日掲載  
 「桜塚高の塀に説明パネル」  
 国登録有形文化財指定で同窓会  
 〈大阪日日新聞〉平成21年9月15日掲載  
 「記念の顕彰板完成」  
 桜塚高の塀 国登録文化財に（同窓会が設置）

この度、登録有形文化財認定を記念してリーフレットを作成しました。  
 右記に「表紙」を掲載しておりますが、他に「旧豊中高等女学校時代の塀について」と題して豊中市教育委員会地域振興課様による、  
 1. 塀についての詳細な解説  
 2. 文化財制度についての説明等1頁にも及ぶ貴重な原稿も掲載しております。また各紙聞記事も掲載しています。  
 本リーフレットは希望者には無料で郵送いたしますので、尚和会事務局まで申し込み下さい。

大阪府立桜塚高等学校塀  
 (旧 大阪府立豊中高等女学校周塀)  
 国登録有形文化財に認定  
 記念銘板完成




昭和52年頃の写真



大阪府立桜塚高等学校



特 集

登録有形文化財認定記念リーフレット

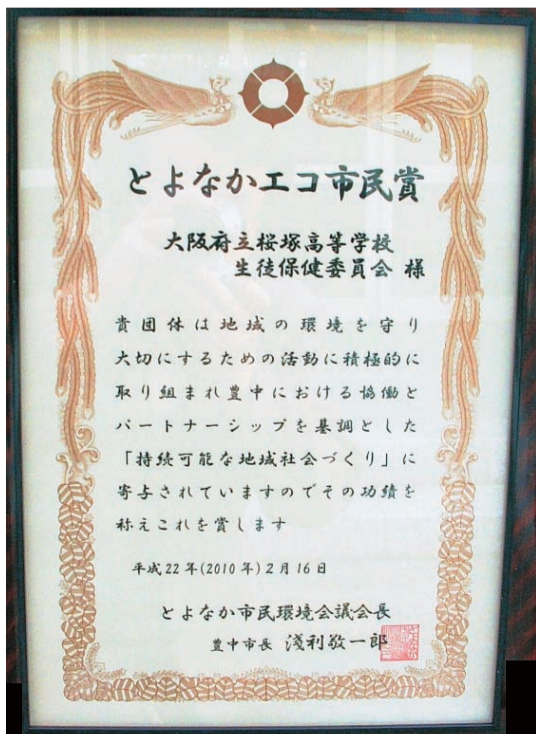
## 第3回 とよながエコ市民賞2009受賞 受賞団体の表彰・活動発表

2010年2月16日（火）

とよなか市民環境会議（会長は浅利市長）が16日、ローズ文化ホール（野田町）で、環境を良くする活動に自主的、積極的に取り組んでいる団体に贈る「とよながエコ市民賞」の表彰式が開かれ平成21年度は、大阪府立桜塚高校生徒保健委員会（中桜塚）、全日空整備株式会社（箕輪）、株式会社日刊オフセット（服部寿町）、豊中天文協会（蛍池東町）の4団体に贈られました。

### 大阪府立桜塚高等学校 生徒保健委員会

各クラスの生徒保健委員が中心となって、学校の中でごみの少量化・分別活動などに取り組んでいます。平成18年度（2006年）、平成19年度（2007年）の学校保健委員会では、生徒保健委員会が行った「身近な環境を考える」アンケート調査の分析結果発表や意見交換をし、環境問題意識啓発活動を行いました。



表彰式の写真は豊中のホームページ「写真と動画で見る豊中のいま」のカテゴリより■写真で見る豊中のいま、平成22年2月の出来事に掲載されています

### 「とよながエコ市民賞」とは

環境への負担の低減や自然との共生、快適環境の創造などに、自主的、積極的に取り組んでいる団体を、とよなか市民環境会議が顕彰するものです。



# 同期会報告

## 豊中高女一期生

幹事一同

日時：平成二十二年四月十二日(月)

一時三十分～三時三十分

場所：ホテルアイポリー

朝から、からりと晴れる筈が（晴れ女？）ポツポツと降り出してしまった。それでも出席申込の三十四名が全員出席

八十五才の面目を、たもった。

エレガンスドームの台紙によるお祝い電報がホテルに届いていた

「八十五歳、高女一期生会バンザイ!!

創立八〇周年には元気にお会いしましょう。

前校長 西郷正人



うれしかった!!先生ありがとうございました。来年の幹事さん「まだまだ咲くかい」よろしくね。

## 豊中高女六期生 傘寿記念同窓会

幹事一同

日時：平成二十一年五月十三日

場所：KKRホテル大阪

出席者：五十三名



風薫る五月六期生傘寿記念同窓会が大阪城近くのホテルで行われました。

北海道から九州迄各地より大勢の方々が集い、懐かしいいっばいで皆さんとても八十才とは思えぬお若さ!! 嬉しいひとときを過ごすことが出来ました。

まず逝去された恩師ならびに旧友の御冥福を祈り黙祷を捧げた後、生徒動員の思出話やお互いの近況を語り合いつつ会食も終りに近づいた頃、卒寿を過ぎられた井上まさ先生がお嬢様の介添により車椅子でご出席下さり一同拍手でお迎えました。

皆先生の周りに集まり、幹事の一人が出席者名簿を読み上げますと夫々が「はい!!」と云って手を挙げました。先生は一人ひとりに目を細めてゆつくりうなずいて下さりすっかり女学校時代にタイムスリップした様に若返った気分になりました。

皆で校歌に続き「ふるさと」を歌い4階の写真室へと足を運びました。

名残りは盡きず次々に先生と握手を致し、先生から傘寿のお祝にと一人ひとりに可愛らしいバラの造花に、「教え子のさん寿ことほぐうれしさをちいさきバラに托しておくる」との歌を添えて手渡していただきました。

皆様の御協力によりとても和やかな素晴らしい同窓会になり、又お会い出来ます日迄どうぞお元気でお過ごし下さいます様願っております。

高女八期 桜花会報告

中村 陽子

平成六年六月六日の同期会を切っ掛けに、次の年より、同期会は、六月六日と定めて、早や十五回目の集まりとなりました。

お世話する人も嘗ては、中々決まらず、無理に押しつける様な形でお願いで居ましたが、今は、自薦他薦を含め、同期会終了後直ちに翌年の世話役が決まる様になりました。

すべてが順調に楽しく和やかに続けて来ましたが同期会も、喜寿を迎えた今年には、この会を何時迄続けられるかと云う壁に突き当たりました。

今年は何とか二十七名の出席でしたが、二十二年度は……誰にも予測がつかない儘、それでも、もう少し続けて



いこうと云う結論になりました。

集まった皆様、各々実年齢よりぐんと若く元気でした。

二十二年度も、是非多勢で参加して下さい。一諸に学舎で過したあの年月が、私達にとってはやはり青春の一番輝いた日々だったと思います。

今年は写真も載せて頂きました。昔の面影を探り出して、若い日を思い出して下さい。

そして六月六日、又お会いしましょう。

尚和会より、卒業六十周年にあたり五万円のお祝金を頂きました。

有難うございました。御礼と御報告をさせていただきます。

## 高校二期会——喜寿会

谷田 探成

平成21年10月29日、週日にも関わらず、九十九名の同期生が集合した。





場所は大阪ミナミのどまん中、心齋橋日航ホテル大阪でした。好季好天にも恵まれ、関東からも相当数の男女が集まりました。男女比は相変らずで、男30%、女性70%の割で又々男性の死亡者が目につきました。中でも最も気の毒なのは早々に申込金を振込みながら入浴中に亡くなられた嶋田修造氏でした。心からご冥福を祈って黙祷の後、代表谷田の挨拶、続いて履正社理事長釜谷氏の話、久しぶりに出席した松本氏の近況報告があり、終に奈良の平尾氏が次回は谷田に代って自分が幹事をやるとの有難い、頼もしい宣言がとび出して和やかな会食談の内に予定の時間が過ぎました。次回は平成23年という事で解散しました。いつまでも元気な喜寿の会でした。

**高校六期 卒業五十五周年記念パーティー**

世話人 一同

日時・平成二十二年十二月五日(土) 場所・楠公会館(神戸湊川神社内) 今回は、年の瀬もおしせまった十二月、しかも会場もこれまでの大阪を離れ、神戸で開催した。十二月なのに緑あふれる神社境内にある会場は、ホテルとは違った雰囲気にも包まれていた。 会は、先ず司会の金原君の下で、物故者(友人・恩師)への黙祷、次いで世話人を代表して北さんの開会の挨拶でスタート。 食事に先立ち、アトラクション。落語林家竹丸さんの小噺と「南京玉すだれ」の芸で一時を楽しんだ後、一色君の音頭で乾杯、食事歓談に入った。 後期高齢者入りを控え、さすがに立食やbuffet(取分け)料理はシンドイ年となり、着席の上料理も一人ずつ



に供される会席料理を用意した。これなら歓談のため席を立つても、料理を取りはぐれることもない。

卒業後初めての参加者もあり、会館心づくしの日本料理の数々を味わいつつ、あちこちのテーブルで盛んに話の花が咲き、さらにアルコールも入り大いに盛り上がっていく。

楽しい時間も過ぎ終宴近くとなり、吉田君による記念写真撮影と全員での校歌斉唱。荻野君の閉会の言葉で無事終了。楽しかった宴の余韻を残しつつ、神社に参拝する人、二次会に向う

人などそれぞれで、次なる再会を期し散会となった。 これまでと趣きを変えた会場と料理は大好評で、世話人一同ホットし、ここに報告とお礼とさせて頂きます。

**高校十一期 卒業五十年記念同窓会**

世話役代表 吉田 和久

2009年6月28日(日)にヒルトン大阪「金閣の間」において、「高校十一期卒業五十年記念同窓会」を開催いたしました。前回から二年半振りでしたが、梅雨の晴れ間をぬって68名の同窓生が参集しました。



遠方から泊まり込みで参加された方や、50年で初めてという方もおられ和やかなうちに式典が進みました。

今回は、316名の住所判明者に案内を送付しましたが、転居先不明で返送されてきたのは1通のみでした。

合わせて今後の案内についてアンケートした結果、不要と答えられた方が75名おられました。

今回は、尚和会から「同期会開催支援奨励助成金」の5万円が交付されましたので、有効に利用させて頂きました。式の進行状況は田中渡くんの司会で始まり、開宴にあたり亡き恩師、旧友を偲び黙祷を捧げ、世話役を代表して川島(水野)淑子さんの挨拶で食事と歓談に移りました。

途中ビンゴゲームなどをして、あっという間に予定の3時間が過ぎてしまいました。

最後に全員で記念写真を撮って、校歌斉唱をし、坂井岑嘉くんの閉会の挨拶で締めくくりました。

次回は、2011年11月に開催する予定です。

**高校16期 卒業45周年同期会**

上野山 寿樹

昨秋10月31日、16期卒業45周年同期会を大阪第一ホテルで開催しました。

北は北海道から南は沖縄までという程ではありませんが、東は東京、千葉から西は福岡からと遠方から14名の参加があり総勢84名と水田先生を迎え開催となりました。年齢的にも親御さんや連れ合いの方のお世話で出席できないとのお返事なども多くあり残念ですが、それでも多くの出席をいただきました。

した。

同期会は、以前は一次会、二次会と計画していましたが今回は一次会のみで時間を延長し4時間としました。2時間半くらいで中締めをする予定でしたが大いに盛り上がり時間一杯でも終わりそうにない盛況でした。そしてやはりその後も30人から4、5人まで分かれて二次会となったようです。

同期会の翌日は従前より遠方から来られる方のためにつか来たのだからもう少し楽しんでいただこうという主旨で行事を企画しており今回は「ぶらり京都」と銘打ち《京都山科の毘沙門堂と蕎麦懐石》と琵琶湖疏水の散策でした。20名の参加で午後からは小雨となり、また紅葉にはまだ少し早かったのですが好評でした。

次回は今まで通りであれば5年先の2014年ですが、もう少し早くすればという意見もあるようです。次期代表幹事、クラス幹事の方よろしくお願いたします。

**「SAKURA ZENSEN」**

高五十七期 柴田 綾

二〇一〇年三月二十一日の日曜日、夜八時四十分から、梅田D.D.HOUS E2階のパーティー会場「fes」にて、桜塚五十七期同窓会「SAKURA ZENSEN 2010」を開催しました。

「SAKURA ZENSEN」というタイトルは、今回の同窓会の開催と、桜の開花前線が大阪に来る時期が近かった事と、卒業した桜塚高校の頭文字とを掛けて付けました。

同窓会は、久々に同期の皆と会える機会なので、沢山のひと話ができるよう、立食形式のパーティーにしました。





今回は、五十六名が参加し、最後にとったアンケートでは、「立食のお陰でいろんな人としゃべる事ができて新しい友達ができた」と書いてくれている人もいました。

乾杯から始まった同窓会は、景品が当たる抽選会や、同窓会を開催した三月に、誕生日を迎えた人へのサプライズパースデーケーキのプレゼントや、写真撮影会などを行いました。

抽選会では、当たった人に、高校時代の思い出や将来の夢をステージで話してもらいました。体育祭での思い出や部活で仲間を想いやる気持ちを学んだ話、大きな将来の夢……パーティー中に、参加者全員に、「5年後の自分はどうかになっているか」を書いてもら

い、タイムカプセルにしたので、2回目同窓会が本当に楽しかったです。

その他、全員に名ふだを作ったり、BGMは、三年時各クラスが体育祭で使用した曲と一年時合唱コンクールで歌った曲を流したり、ビデオカメラでパーティーの様子をおさめました。

今回の同窓会は、先輩に尚和会の助成金の事を教えて頂き、尚和会会長にも沢山ご相談にのって頂いて無事盛大に開催することができました。本当にありがとうございます。そして参加してくれた皆、本当にありがとうございます。

「SAKURA ZENSEN」のタイトル通り、ひと足先に、満開の笑顔が咲いたパーティー、「次回も来てくれるかな?」と最後に皆に聞いたところ、



大声で「いいとも!」と声を揃えて答えてくれました!

今回は、もつと沢山集まるといいなと思います!

**楽しかった第21回同窓会を終えて!**

定期 中本 賢一  
中川 弘士

日時…平成21年5月22日、  
場所…播州赤穂「かんぼの宿」  
出席者…14名

懸念された空模様もだんだん晴れとなり、赤穂駅に着いたころには新緑の絶好の同窓会日和となっていました。温泉で日頃の疲れを癒したあと待ちに待った宴会、和気あいあいに語りあいました。それは、遠い昔の苦勞の多かった青春時代の一つ一つ、心に刻みこ

まれた思い出話し、そして、古希を迎えた今の生活状況など。また、みんなで校歌の合唱を行い、懐かしい思い出に寄り添ったカラオケ大会で最高潮となり、青春時代にタイムスリップした楽しい時間を過ごしました。

更に、宴会後は一箇所に全員集まり12時頃まで学校生活の思い出話を花を咲かせました。快晴の翌日は、赤穂城跡や、大石神社などを見学し、遠く元禄時代に思いをはせながら、市内を散策しました。

来年は有馬温泉にて開催し、必ず元気で再会する事を約し家路に向いました。

なお、尚和会からの同期会助成金につきましては、ありがたく有効に使用させていただいております。

**楽しく有意義だった同期会**

高定十三期 江本 元大

梅雨入り前にもかかわらず快晴となった平成二十一年六月六日(土)午後四時半から、池田市の音羽茶屋本店において開催されました。

参加者は十九名(男八名、女十一名)でした。

宮城、高知など遠方からの人や何十年ぶりともいえる学友の顔があり、懐かしさに話がはずみ、予定時間はアツという間に過ぎ去りました。

会場は、幹事【細見・大岡】さんの事前準備が行き届き、バックに掲げる素晴



らしい大判ポスターまで用意され、ムード満点の中で宴会が幹事のあいさつ・乾杯で始まりました。

今回は、久方ぶりの参加者がいることから、「自己紹介と近況報告」を全員が行ったお蔭で、それぞれの様子が伺われると同時に、学生当時のことが蘇り、一人ひとりの胸を熱くし、何ともいえないよい気持ちになりました。

また、参加者の中には卒業記念写真持参の者があり、それを見ながら(写真では皆、可愛らしくて美男・美女)当時を懐かしむとともに、卒後四十六年過ぎた今の姿(チョー肥え、頭は白髪…)を見てガツカリするやら、笑うやら…。

会話が延々と続く中で、時間は刻々と過ぎて行きました。

二次会は、隣の箕面市芝西まで遠征、ラウンジ「広談社」は、広くて素晴らしいところでした。席に着くな



### 高四期生の皆様へ

来る五月二十三日（日）十一時 大阪ヒルトン  
ホテル真珠の間で“喜寿を祝う会”を開催します。

問い合わせ先 北野定子

### 同期会開催予告

り、飲む飲む、歌う歌う、踊る踊る…  
で、学生気分にかえって楽しむことが  
できました。  
皆と有意義なひとときを分かち合  
い、午後十時頃来年の再会を約して、  
散会しました。  
本当によい思い出として、心に強く  
残る同期会でした。  
最後に、運営・進行にご苦勞を頂い  
た幹事さんに「ありがとう」と深く感  
謝をして終わります。

### 桜塚高校九期生(昭和32年卒業) 同窓会 開催

桜塚高校9期卒業 九期会  
幹事代表 宇多 良勝

#### 記

さて我々 高校9期(昭和32年)卒業生の同窓会を下記  
の日程で開催することにいたしました。

**日 時** 平成22年11月7日(日)  
12時より

**場 所** ホテル アイボリー

多数の方の参加をお待ちしております。

### 高32期生の皆様へ

**日 時** 2010年8月14日(土)  
受付開始 12:30  
開始時間 13:00

**会 場** ヒルトン大阪4F 金の間  
大阪市北区梅田1-8-8  
Tel 06-6347-7572

**会 費** 8,000円

#### 幹事連絡先

塩崎 正和 TEL  
星原 洋子 TEL



★・アクリル 絵 具  
for Artist  
**GOLDEN**  
A C R Y L I C S  
ゴールデンアクリリックス


右も、左も、  
おなじ色ではもの足りない。  
新個性色。  
ゴールデンアクリリックス  
ひとりと違う個性を、おなじ絵  
具で表現しきれないだろうか。もって  
描きたいものがある。もって、造りたい  
ものがある。となりとおなじ絵具  
ではもの足りない。あなたの創造力に、  
新アクリル絵具、ゴールデンアクリ  
リックス。  
色の伸び、発色の良さ、そして多彩な  
メタリック群がアメリカのアートリス  
ト達から絶賛を浴びた名品です。  
◆20ml 60ml 150ml 全98色  
メタリック全33種

もう  
ゴールデンを知った私は、  
は使えない。

代表取締役社長 地平 宏  
明日の色をつくる  
**マナー色彩株式会社**  
〒532-0032 大阪市淀川区三津屋北2-15-7 TEL(06)6308-1212  
〒171-0052 東京都豊島区南長崎6-1-3 TEL(03)3953-5161

ご宿泊、ご宴会、ご婚礼、レストランのご利用すべてのシーンに、  
ぬくもりを感じていただける、それが(ホテル アイボリー)です

**特別プラン 天然温泉付、同窓会、OB会プラン**  
お食事、お飲み物、天然温泉入浴券付  
お一人様 4,500円(税サ込)  
ご予約は10名~20名様まで。※詳細は予約係までお問い合わせ下さい。



**ホテルアイボリー**  
〒560-0021 大阪府豊中市本町3丁目1番16号  
TEL. (06) 6849-1111(代) 予約直通(06) 6849-5040



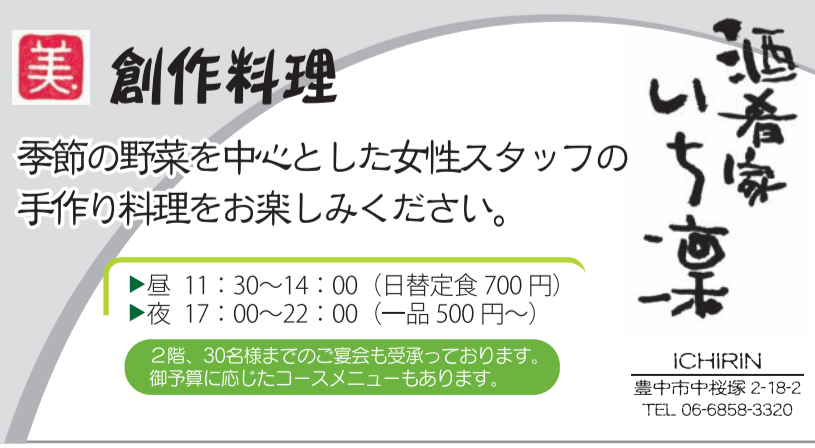
**感動を綴り  
歴史を刻む…**

栄えある周年記念誌、同窓会名簿の制作は  
おまかせください。

●企画・編集から印刷・製本まで全面的にサポートいたします。  
WEBサイト・同窓会会員管理システムの構築もお手伝いいたします。

株式会社廣済堂 大阪印刷事業イニシアティブ  
文教ソリューショングループ  
〒560-8567 大阪府豊中市蛍池西町2-2-1  
TEL 06-6855-9241 FAX 06-6855-8651  
http://www.kosaido.co.jp/






**美 創作料理**

季節の野菜を中心とした女性スタッフの  
手作り料理をお楽しみください。

▶昼 11:30~14:00 (日替定食 700円)  
▶夜 17:00~22:00 (一品 500円~)

2階、30名様までのご宴会も受承っております。  
御予算に応じたコースメニューもあります。

ICHIRIN  
豊中市中桜塚 2-18-2  
TEL 06-6858-3320





お便りから

平成二十一年五月から平成二十二年一月までにお送り頂いたものの中から掲載しています。



御送り頂いた「特集」に、国の登録有したとか、何昭和十六年中高女に入学、紘門からの毎でした。当時たコンクリーはいつもなで先生らの御力生きも良いもございました。さすりにいきります。

お世話くだ  
会報の内容

母校桜塚高財に認定おめ懐かしいマ。当時熊野行き来する都に佇みグラウの方々を垣間学しよう!!今でも幸せに思っています。尚一層「第く生きていき

24期同窓会  
とうございま  
会報を有難  
しく拝見して

# WEB 版非公開

桜のすかに認定され約10年ぶ若く、夢の学校に入学かしい思い難うござい60年の古ならず失礼ふりまわさ昔なつかに認定され  
会報有難側の塀が文とにウレシと友人をさ  
会報うれております  
ございませ  
尚和会々た。高槻のた関先生に  
北側に残に認定との  
尚和会会ています。  
会報ありずみまでゆた。来年を昭和と云満80才となたと感謝しと希つてい  
お陰様で心身共に健心から感謝高女できびけさせてい

# WEB 版非公開

ります。4回目に毎日感謝益々の発展を拝見、胸しく思い出し  
学校の北文化財に認でとうござの塀を思い  
カラーのましました。創財になり本、ございました。  
枝垂れ桜の会報有難なる発展を、  
なんだ坂、チラ老いの  
美しい会館うございましていつま  
昭和24年、年60周年をら、よき余  
想い出多在あり「国」されたこと、しくおめで、  
旧豊中高の女子小、デザインがの一部分、れしく思  
毎号、母して豊中

# WEB 版非公開

事を懐か、桜もよ定されたし、ます。  
驚きま、合わせに、2年後輩のどこか、  
孫も元、泳部でが、  
予防医学を守り乍、す。会報のげます。  
主人と、ボチ元氣に  
会報の、録有形文化、く思いま、ます。  
百年に、中に会報がて頂きま、未来が見、謝してお  
「スカ、夢・幻か、女学生で、びこえるし  
さくら、形文化財に、いました。  
会報誌の、す。興味、た。桜塚高財に指定、  
会報を、現在孫、

# WEB 版非公開

あまりなく、会報をあを迎えた同、いしたいで  
会報あり、定年退職。ぱり強さで  
母校を、す。会報、ます。世話、す。  
会報、ごた。高校の、定の記事、  
桜の花を、かしく拝見  
卒業25周、い、とても、様ありがと  
友人が開、かけで行方、報を16年ぶ、かつたです  
そういえ、年が経つん、つてその間、ので近いう、す。  
卒業以来、まよい、よ、いま72歳安  
70才にな、されます。  
文化財登、尚和会会報、  
毎年尚和、しています

# WEB 版非公開



新年理事会・評議員会報告

行事委員 伴 頼子

今年度の新年理事会・評議員会は、平成22年1月17日にホテル阪急インターシヨナルにて開催されました。新型インフルエンザの心配をよそに57名の参加があり、華やかな新年のスタートとなりました。1月17日は阪神大震災が起こり15年目の日で、大島会長は当時50歳で復興のため毎日神戸で仕事をされておられたそうです。尚和会に



も震災の犠牲者がおられ、一分間の黙祷を捧げました。又、尚和会では国の有形文化財に認定された高等女学校時代からある周塀を記念し、記念銘板とリーフレットを作成しました。桜の花を型抜きした可愛いおぼろのぼろの花も多かいかと思います。

西郷校長からは、今年もセンター試験で260人程の学生が受験し、奮闘していることや、尚和会による枝垂れ桜の養生費援助をはじめとする様々なサポートに対して感謝の言葉を頂戴いたしました。

高女一期生の矢野様による乾杯の後、美味しい会食に続き福引きが催されました。福引きは今回からの試みですが好評で、次回からも景品を増やしご期待にこたえられるようにと思っております。三時間もの宴もあつという間に終り、同窓生とすること年齢の垣根をこえ楽しい時間を過ごせましたことを感謝しております。

教職員人事異動

●退職

校長

●着任

校長

●退職

社会

●退職

理科

保健体育

事務

●転任

養護助教諭

●着任

事務

家庭

英語

数学

国語

教頭

国語

国語

社会

数学

理科

保健体育

英語

英語

家庭

事務・主査

養護助教諭

定時制

●退職

国語

西郷

小山

山本

田中

中村

尾島

石原

筒井

山口

館田

望月

藤原

阪本

米田

鶴田

中西

小寺

久谷

り

ニ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

ハ

WEB版非公開



社会 足立  
数学 長谷川  
●転任  
教頭 安尾  
保健体育 吉野  
●着任  
池田  
藤下  
仲尾  
古川  
村上  
社会 池田  
数学 仲尾  
理科 古川  
保健体育 村上

WEB版非公開

WEB版非公開

平成二十一年物故者芳名  
(平成21年1月1日〜12月31日まで)



平成二十一年度 会報代・協力金  
◆ご協力ありがとうございました◆  
(金額は納入合計額)

WEB 版非公開

WEB 版非公開

WEB 版非公開

WEB 版非公開

WEB 版非公開



WEB 版非公開

---

WEB 版非公開

---

WEB 版非公開

---

WEB 版非公開

---

WEB 版非公開



# WEB 版非公開

# WEB 版非公開

## 「桜塚新聞」を探しています

昭和40年代、学生運動が激しかった頃、大学のみならず桜塚高校においても校内集会や、学校側との討論会等が行われておりました。

当時、桜塚高校には新聞部が存在し、おおいにペンを奮っていた様子です。しかし昭和も50年に入ると学生運動も下火となり、合わせるかのようにペンの力の存在も薄れていき、桜塚の新聞部も廃部となっております。

桜塚新聞には当時の時代、日々を語る記事が掲載されており、当時の出来事を掘り起こせる貴重な資料です。

思い出の箱とかに入ってますか？

お持ちの方がおられましたらご連絡をお待ちしております。

なにぶん古い物ですので状態によっては郵送が不可能な場合もあります。

まずはご一報下さい。(連絡先は尚和会まで)

WEB 版非公開

	高女 1期～ 8期	併中 1期～ 2期	高 1期～ 62期	定 1期～ 60期	定通併修 1期～ 9期	旧職員	現職員	現職員 (定時制)	合計
会 員 数	2,061	229	27,572	4,369	117	842	66	42	35,298
物 故 者	420	18	766	100	0	177	0	0	1,481
住所不明者	275	44	7,346	2,320	25	208	0	0	10,218
住所判明者	1,366	167	19,460	1,949	92	457	66	42	23,599
判 明 率	86.6%	80.8%	73.3%	46.9%	78.6%	75.3%	100.0%	100.0%	71.0%

尚和会会員数  
(単位：人)

## 「卒業5年以内の皆様へ」

懐かしい担任の先生に会いに来ませんか！

表紙にてご案内しております今年度の尚和会総会には

「河村光子」「西谷信一郎」

「荒西克招」「越智秀樹」「桑田誠」の各先生方も

参加されます。

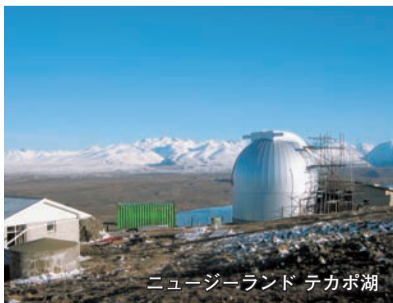
卒業生の皆さん懐かしい担任の先生に会いに来ませんか！

2006年以降の卒業生の方は会費は2000円です(半額)

ぜひ同期の方をお誘いあわせての

ご参加をお待ちしております。

小型天体望遠鏡から大型天文台まで 教育機関、公共機関の天文台企画、設置工事



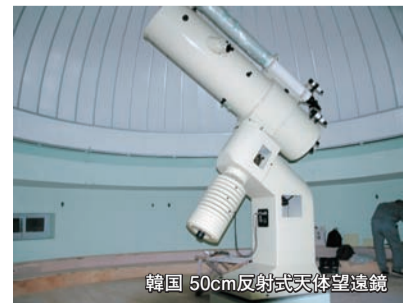
ニュージーランド テカポ湖



ハワイ マウイ島 ハレヤカラ



鹿児島県 輝北町



韓国 50cm反射式天体望遠鏡

協栄産業株式会社

〒530-0012 大阪市北区芝田2-9-18  
〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-5  
URL <http://www.kyoei-dome.com>

06-6375-9701  
03-3526-3366

代表取締役  
谷 元美 (高15期)



# 平成二十一年度総会・懇親会

行事担当副会長 上田 幸子

平成二十一年度の総会・懇親会は五月十七日(日)にホテル・アイボリーにて開催されました。

来賓・会員・アトラクション参加者を含めて百二十名ものご参加をいただき急遽座席を増やすなどうれしい悲鳴を上げました。

昨年は世界中に新型インフルエンザが流行し、豊中市でも女子中学生が発病し、五月十七日から一週間公立小学校・中学校・高校が休校になっていた総会当日、桜塚高校西郷校長先生も、ご祝辞を述べられたあと、二部のアトラクションが終るや否や学校からの連絡で教頭先生・事務部長、首席の先生達と共に学校へ戻られました。

総会で大島会長は桜塚高校の周塀が国登録有形文化財に認定されることになり、尚和会から補助金を出すことの説明がなされました。

アトラクションは、桜塚高校フォークソング研究会のOB、二十五期生から三十六期生までの十六名の皆さんが、翼をください、竹田の子守唄、人生の扉、あの素晴らしい愛をもう一度等の曲をピアノ、ギター、ドラムのすばらしい伴奏と美しい歌声で聴衆を魅了してくれました。アンコール曲の地元商店街の応援歌、岡町商店街の唄は楽しく座を和ませてくれました。その後皆さんで会食しビンゴゲームを楽し



ました。アンコール曲の地元商店街の唄、岡町商店街の唄は楽しく座を和ませてくれました。その後皆さんで会食しビンゴゲームを楽し



みました。さて今年の総会は五月十六日(日)にホテル・アイボリーで行われます。アトラクションは桜塚高校三十四期生でプロで活躍中の西尾忠晃氏、芸名 チャーリー・ニーシオさんがバンドと共にスウィングジャズ・ロカビリー・オールデイズ等の懐かしい曲を歌っていただく予定です。同期の皆様はもちろん、お友達お誘い合わせ、ぜひ多くの方にご参加下さいますようお願い致します。



大島会長挨拶



ビンゴゲーム賞品提供 (高5期) 北之坊 英美子さん



第43回全国高等学校定時制通信制陸上競技大会 男子400mハードル 優勝 定修9期宮谷君が飛入り参加



1曲目、翼をください



本番前の「フォークソング研究会のOB・OG」



3曲目、人生の扉



バンドマスター 松田氏



西郷学校長来賓挨拶

## 編集後記

この会報を編集している頃がちょうど桜が満開の頃...今年も正門の「枝垂れ桜」の下で新入生がクラス写真を撮っていました。

私の入学した昭和四十八年三月より新校舎の工事が着工され、さて「クラス写真」はどこで撮影したのだったかな?と思いをめぐらせておりました。

二年前に大島会長より会報編集を引き継ぎ二度目の会報を発行させて頂きました。皆様からはいつも多くの記事を投稿して頂き感謝の念に耐えません。また学校の塀の「国の登録有形文化財」に認定された特集を組ませて頂いた事は貴重な作業をさせて頂いたと思っております。

新年度からの会報編集は、高三十七期の高崎健治君(広報担当副会長)にバトンタッチします。さらなる若い力で、より活気のある紙面に変わってゆく事をご期待下さい。

最後に二年間という短い間でありましたが、皆様方に支えられて会報が発行出来ました事にお礼申し上げます。退任の挨拶にさせていただきます。

高二十八期 乾 憲隆

